

メンバーの皆さん こんにちは。
『ろくな者じゃの会』です。

いよいよ今週あたりから入梅でしょうか。
梅雨が明けると嫌な大阪の夏です。
夏に弱い私は今から憂鬱です。
「お助け人サロン」は、ボチボチ工事中です。
夏にはプレオープンしたいです。

さてお知らせです。
山背古道は行程の半分くらい行ったでしょうか。(詳しくは顛末記をご笑読ください)
続いて残りのコースも歩きたいと思います。

幻の「山背(やましろ)古道」を歩く

日時：6月27日(土)小雨決行。雨天中止別企画。
集合：近鉄「鶴橋」駅 奈良線ホーム 8時集合
鶴橋 08:10(奈良線快速急行) 西大寺乗換 新祝園着 08:47
上記車両に乗車のこと。

コース：近鉄新祝園 椿井大塚山古墳 松尾神社 高麗寺跡 泉橋寺 小野小町塚
泉大橋 木津 JR平城山 磐之媛命陵 宇和奈辺陵 平城宮跡 近鉄
大和西大寺駅

持ち物：ハイキングの服装足回り、お弁当、飲み物、雨具、着替え。

参加連絡は北出まで。

雨天企画「猪飼野散策と大衆演劇観劇ツアー」

猪飼野に2年前オープンした大衆演劇「明生座」観劇とコリアタウン散策です。
韓国料理が焼き肉もいいですね。当日のお楽しみということで。

日時：6月27日(土)雨天のみ決行。
集合：JR「桃谷」駅 11時集合

明生座：<http://www.meisei-za.jp/>

山背古道顛末記

5月30日(土)曇り時々晴、雨。

鶴橋8時30分発。寺田着9時1分。

K池さん、M岡兄妹、W崎先生、Y谷女史、N塚さん、G藤女史、I女史と犬の華子、初参加のN安女史と雨のお花見参加のN野女史、K富さん、A野さん、私。13人と1匹。

駅前で軽くストレッチをして東に向け出発。

静かな街路樹の小道を進むと「水度(みと)神社」の鳥居に突き当たる。

鳥居をくぐり参道を進む。朝の境内はご近所の人々の散歩コース。

神社から裏山へ。

しばし気持ちのよい山道を進み鴻の巣山の展望台へ。

北摂の山並みが霞み、山崎、男山が近くに見える。南には生駒が望まれる。

山を下ると市民公園の裏に出てつき抜ける。

ぐるりと回って「友愛の丘」の敷地内を通り、「森山遺跡」に。

森山遺跡は、昭和51年に宅地造成中に発見された、4000年～1400年前の縄文遺跡である。

なぜか中心に石が配置されている。20～30人が住んでいたらしい。

M岡妹女史、大阪のおばさんと化しみんなに飴ちゃんを配っている。

W崎先生の先導で、ややこしい道を抜け大蓮寺へ。

甘薯を初めて移植した、嶋利兵衛の墓がある。青木昆陽より10数年早くこの地で栽培したらしい。

来てみな判りませんなあ。

村中の道を進むが、古道から外れたらしい。

JRの線路を跨ぎ古道に戻る。

畑のあちこちや家の庭に梅を栽培している。このあたりは梅の産地らしい。

熊野古道では、H元女史やG藤女史が一杯拾っていたことを思い出す。

中天満神社に着く。狛犬が面白い。雌は子獅子を押さえつけ、雄はボールに足をかけている。

またもや古道からそれたらしい。

コンビニを探すが見つからない。

酒屋でA野さんビールを仕入れた。

ホテル公園の入り口で昼食。

まずはそれぞれアルコールで乾杯。

しばし喧しい昼食宴会。

吾が輩は奥様自家製の柿の葉寿司に舌鼓を打つ。

賑やかな昼食宴会もそこそこに出発。

何故かまたもや古道から道がずれてゆく。

谷間の上り坂を登りきったところに、勤労者福祉会館。その裏手で古道に戻る。

山ひだを縫うように道がアップダウンを繰り返す。

W崎先生ギブアップ。膝がまだ本調子ではないみたい。

JR 多賀の駅から帰阪される。

竹やぶの小道の先に磨崖仏の標識。まずは見に行くことに。

たどり着いたのは半数ほど。残りは竹やぶで小休止の横着をかましている。

線刻彫りながら三体の仏様。奈良時代末期の地蔵三体像とのこと。左端の像は磨耗が激しくよくわからない。

K 富さん用事があるので帰阪。玉水の駅へ。

道を戻り、橘諸兄の別荘跡へ。これは8人行くも残りは小休止。

またもや道に迷い、大回りして蟹満寺に。

何時ものことながらスムーズには進みませんな。

あいにく蟹満寺は修復中で、外観一体を覆って大工さんが入っている。

今回はここまで、次回に続くと云うことで棚倉の駅を目指す。

奈良行きがあと1~2分で到着とのこと。大急ぎでホームに。

Y谷女史トイレから出てこない。電車が見えてきた。何とか飛び乗るY谷女史。

M岡兄さん駅に傘と地図入れを忘れる。

M岡妹女史、木津で友達と会うので、次の駅で折り返し取ってきたげると上狛で降りる。

M岡兄さんボソッと一言「後が怖い」。

編み目のアームカバーをしていたY谷女史大変なことになっている。

網焼きのボンレスハム状態に日焼け。一同大笑い。顔を引きつらせ笑っているY谷女史。

G藤女史も顔が赤く焼けたと喜んでいる。(何時もは黒くて赤くならないそうだ)

独特のファッションのN安女史よくお休み。

そうこうしている間に天王寺に。

本日の打ち上げは、今里の究極の格安B級呑み屋「なんどき屋」さん。

無理を言って1名追加の11名で予約を入れている。

今里着6時ちょっと過ぎ、時間調整に銭湯に。

打ち上げ参加者は、K池さん、M岡兄さん、Y谷女史、N塚さん、G藤女史、I女史と犬の華子、N安女史、A野さん。歩かんと飲み会だけのK原さん、N美嬢。人間の華子嬢は連絡がなかったのでA野さんに権利を取られる。

7時ちょっと前にお店に着く。

愛想良く迎えていただきテーブルとカウンターに陣取りまずはビールで乾杯。

日ごろ呑まないI女史も生ビール。

A野さん一息でお代わり。早やっ。

ここのお店は、料理はお任せで次から次に出てくる。

まずは、刺身(ボタンえび、よこわ、鯛、ヒラメ)4種盛。次に松茸の茶碗蒸し。

I女史一口食べて「松茸のお吸い物」の味がすると。スルドイ。(値段が値段ですから)

マグロのカマ焼きがどとっ~んと。横で酔いが回ってきたのかG藤女史とY谷女史「すご~い。すご~い」と黄色い??声。黙々と食べて呑んでるN美嬢。

ワイワイガヤガヤ呑むほどに酔うほどにテンションが上り、周りの客の鬨聲を買うもなんのその。

カウンター内では忙しそうに親父さん。

状況判断なしでビールじゃ酒じゃ焼酎じゃと注文するわが面々。

親父さんひとりで走り回ってますな。

次はチャンチャン焼き。K原さん河豚のヒレ酒を頼んでいる。

鍋も出てきました。カニに鱧の豪華ちり鍋ですなあ。

アルコールの方もピッチが上ってきました。引きつる親父さんの顔。

最後にカレーライスです。

これだけ呑んで食べてお一人様2300円なり。

私は生ビール5杯と焼酎ロック1杯。ありえない究極のお店ですなあ。

表では次のお客が待っている。

本日の私の万歩計は、37,672歩でした。

高野街道を歩くシリーズをはじめます。

東高野街道を歩いて高野山に登り、帰りは西高野街道を歩いて堺までという企画です。

今回は東高野街道の始まりの八幡から星田、東寝屋川まで歩きます。

ゆっくりと楽しみながら歩けます。適当に切り上げ電車に乗ることも可能なコースです。

皆さんの参加をお待ちしています。

「東高野街道を歩く」其の

数ある高野街道のうち、いちばん東側に位置する道筋。八幡（京都府八幡市）で京街道（大坂街道）と別れ、河内国の東部を通り、長野（大阪府河内長野市）で西高野街道と合流し、以南は高野街道として紀見峠、橋本、高野山へ至る。いつ頃に形成されたかは定かでない。既存の集落を経ず、出来るだけ直線になるように通されており、自然発生的に形成された道ではなく、計画に基づいて建設された古代道路であると言われている。淀川水系の河川や、かつて存在した巨大な河内湖（深野池）周辺の湿地帯を避けて生駒山地の麓を通り、河内国府（現在の藤井寺市）付近で大和川を越えると石川の左岸に沿って通った。平安時代には駅が設置され、京と河内国府を結ぶ官道としても重要であったとされる。その後は官道としての重要性は薄れたものの、仏教信仰の一般化に伴い、高野山参りが盛んになると参拝道として賑わうようになった。

日時：7月18日（土）の予定。変更の場合もありうる。

集合：京阪「八幡市」駅 9時集合

淀屋橋発 08:20(特急出町柳行) 京橋 08:26 枚方市乗換 08:43(準急) 八幡市着 08:56

上記車両に乗車のこと。

コース：京阪八幡市駅 石清水八幡宮 松花堂庭園 山田池公園 明遍寺 京阪郡津駅 本尊掛松遺跡 JR星田駅 打上の弘法井戸 JR東寝屋川駅 埋蔵文化財資料館 JR忍ヶ丘駅

持ち物：ハイキングの服装足回り、飲み物、雨具、着替え、入浴準備。

お昼は適当によさげなお店を探します。

参加連絡は北出まで。

メンバーの釜池さんからのお知らせ（添付ファイル参照）

私の先輩が幹事をされている和敬塾（東京に地方から出てきた学生を入れる寮）の塾友会 50 周年記念公演をプロデュースされ添付のコンサートが開催されます。クラシックを誰にもわかりやすく、聞いていただく会だそうです。斉藤一郎氏はセントラル愛知交響楽団の常任指揮者（ピアニスト）で和敬塾出身です。チケット販売を依頼されております。興味のある方のチケット購入をお願いします。申込みは北出様経由でも、私直接でも結構です。

締切 6月15日をお願いします。

ではでは、皆さんにお目にかかれるのを楽しみにしています。
近況メールも楽しみにお待ちしております。

『ろくな者じゃの会』代表世話人 北出裕士 拝